

## 本庁舎第2駐車場1階限定箇所照明設備改修 仕様書

### 1 目的

本庁舎第2駐車場の照明器具をLED照明器具に更新整備し、消費電力の低減を図り環境負荷の低減を図る。

### 2 修繕場所

相模原市中央区中央3-1-3 相模原市役所第2駐車場

### 3 一般事項

本仕様書は業務の実施に必要な事項について定めるものとし、契約書、本仕様書等に明記されていない事項であっても、作業の性質上、危険防止措置や作業に必要な業務については、受注者の責任において実施するものとする。

### 4 修繕概要

- ・ 本庁舎第2駐車場の1階の照明器具34台をLED照明器具に変更する。配線等が必要な場合は配線を行い保全を図る。変更箇所については別紙図面による。
- ・ 既存照明器具に取付られているガードは撤去する。
- ・ 撤去した照明器具等については、法律に法り適正に処分すること。
- ・ 試験調整を実施すること。
- ・ 機器の詳細については、別添図面による。
- ・ 修繕の内容について不明な点については、発注者と調整の上、実施すること。
- ・ 機器の撤去、更新に当たっては、施工は発注者と日程調整のうえ実施するものとする。
- ・ 機器の消費電力量を交換前後で測定し、報告すること。

### 5 提出書類

- ・ 工程表（契約後速やかに提出すること。）
- ・ 機器の納入仕様書（契約後速やかに提出すること。）
- ・ 修繕写真（修繕前、修繕途中、完成）
- ・ その他、発注者が指示するものを提出する。

### 6 その他の照明器具修繕仕様

- ・ 使用する照明器具は、一般社団法人日本照明工業会の正会員である国内製造企業の製品とする。
- ・ 非常用照明器具及び誘導灯等は、関係法令に基づいた仕様とする。

### 7 修繕仕様

- ・ 現地調査及び回路調査等を十分に実施し、作業を安全かつ確実に実施すること。
- ・ 修繕作業に使用する材料は全て新品とする。
- ・ 修繕作業にあたっての安全管理については、発注者と打合せを行い、受注者の負担で安全確保に必要な措置を講じること。また、設置作業により生じた施設設備、電気機器等への不具合や事故については、受注者の負担により対処すること。
- ・ 停電等、運営上必要な機能を停止する場合は、事前に発注者と調整し、事故及び紛争等を防止すること。
- ・ 搬出入経路については、施設管理運営上の支障に留意し、発注者の承諾を得ること。
- ・ 作業車、運搬車等の車両の駐停車場所や、資材置場、荷捌き場、搬出物の仮置場等の使用については、事前に発注者の承諾を得ること。
- ・ 作業時間帯は、原則として土曜日、日曜日及び祝日の午前8時30分から午後5時15分までとする。
- ・ 個別の作業場所での作業時間帯の決定に当たっては、発注者の指示に従うこと。
- ・ 作業中は粉塵の飛散に十分注意し、必要な養生を行うこと。
- ・ 作業終了後に床等の清掃を行うこと。
- ・ 設置作業の前後に当該照明回路の絶縁測定を実施し、作業による絶縁劣化等がないことを報告すること。
- ・ 設置前後の照度測定（執務室内に限り、室内中央部の机上1箇所にて測定する。非常用照明器具を含む。）を実施し、その結果を書面で報告すること。
- ・ 撤去した既存照明器具、安定器、ランプ等の取扱いについては、関係法令を遵守し受注者で処分するものとする。PCBを含む安定器があった場合には、取扱いについて別途、発注者と協議するものとする。
- ・ 本修繕に必要な電力は発注者負担とする。
- ・ 本仕様書に記載しない事項については、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版／国土交通省大臣官房 官庁営繕部監修により補完する。
- ・ 本仕様書に明記のない事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。

## 8 その他

- ・ この仕様書に記載されていない内容については、別添図面による。
- ・ 受注者は、施工した照明器具の仮使用を認めること。
- ・ 修繕により発生した、部材等、廃棄物等は適正に処分すること。

## 9 その他事項

- (1) 契約締結後速やかに発注者と打ち合わせし、修繕作業日を決定すること。
- (2) 修繕作業は安全に十分気をつけて行うこと。
- (3) 修繕で生じた現場発生材については、適切に処分すること。
- (4) 修繕前中後がわかる写真、その他修繕状況等が分かるように写真と報告書等を整理のうえ提出すること。

- (5) 修繕に当たっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合は施工前に発注者と調整のうえ作業行うこと。指定の方法によりよく質し、その内容を熟知の上応札するものとする。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。契約後における仕様書の疑義については、発注者と協議のうえ、施工すること。

#### 1 0 修繕業務の報告及び検査検収

受注者は修繕業務が完了したときは速やかに、写真及び報告書を発注者に提出するものとする。発注者はこれをもって検査検収をするものとする。

#### 1 1 経費の負担

修繕において発生する軽微な作業、補修等については、本契約の作業範囲として実施すること。指定した部材以外のものが必要となった場合には、必要な部材等については受注者で負担すること。また、本修繕に必要な、電力・水に関しては発注者の負担とする。

#### 1 2 疑義等の解決

本仕様にて定めのない事項、又は本契約の業務を遂行する上で発注者と受注者の間に疑義が生じた場合は、その都度発注者と受注者が協議を行い、円満に解決を図るものとする。